

(1) 村立東海病院経営強化プラン【令和6年度～9年度】の進捗状況

村立東海病院経営強化プラン点検・評価結果

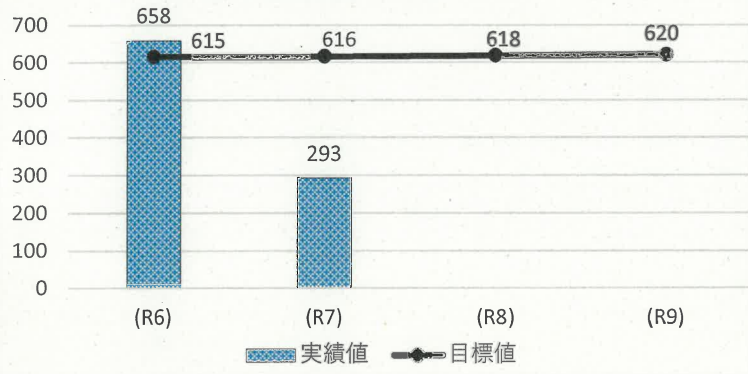
令和6年度実績・令和7年度上期実績

※令和7年度実績値は9月末現在上期実績

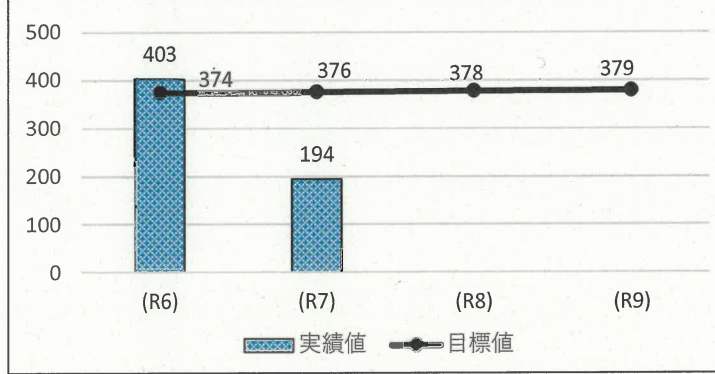
1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標（「村立東海病院経営強化プラン」P9）

① 医療機能・医療品質に関する数値目標

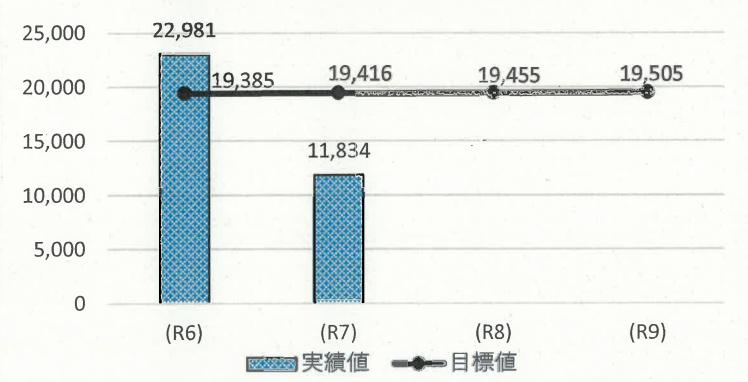
救急搬送患者数（人）



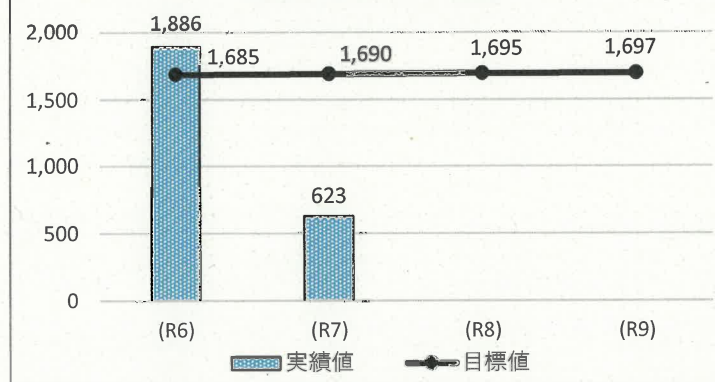
手術件数【外科・整形外科】（件）



放射線等・内視鏡検査件数（件）



時間外受入患者数（人）

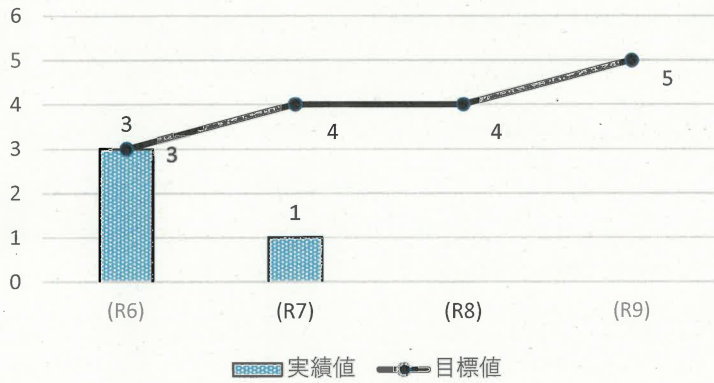


救急搬送患者数は、要請数の急増により目標値を超えて応需しており、令和6年度目標値を達成し、令和7年度上期においては年度目標値の半分に迫っている。手術件数は、令和6年度の目標値を達成しており、令和7年度上期においても年度目標値の半分を超えている。放射線・内視鏡検査件数は、令和6年度目標値を達成しており、令和7年度上期においても年度目標値の半分を大幅に超えている。時間外受入患者数は、令和6年度目標値を達成しており、令和7年度上期においては年度目標値の半分を下回っているが下期に期待できる。

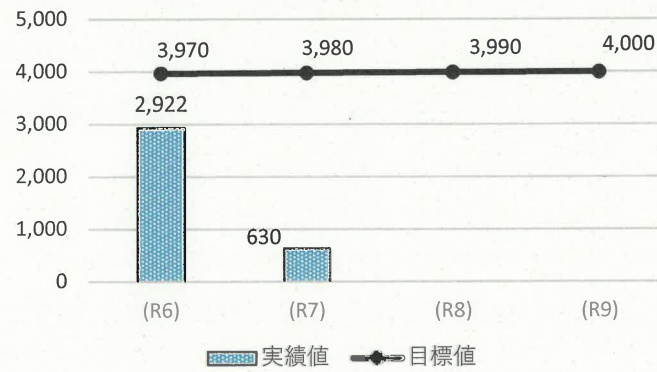
よって、医療機能・医療品質に関する数値目標については、全て達成されている。

② その他

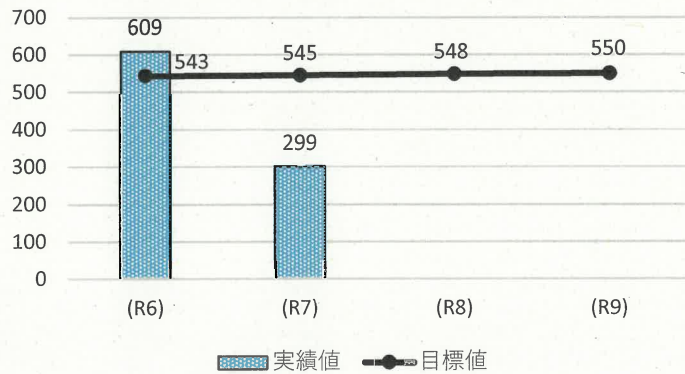
セミナー開催回数（回）



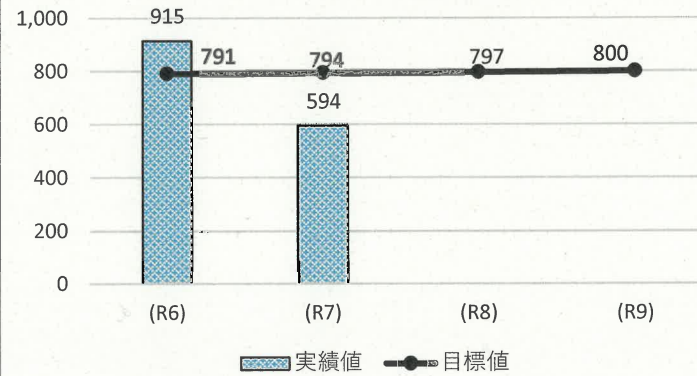
予防接種件数（件）



人間ドック取扱い数（件）



乳がん検診数(件)

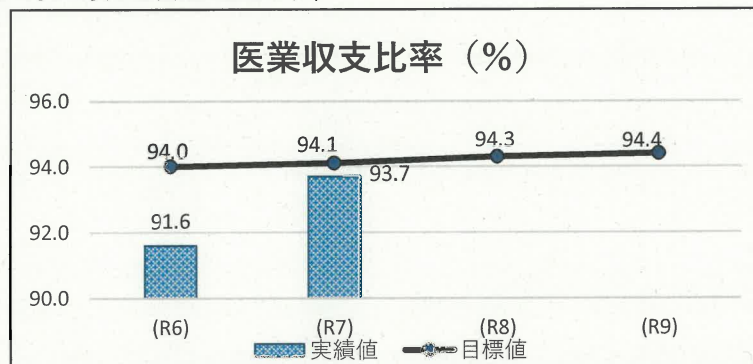
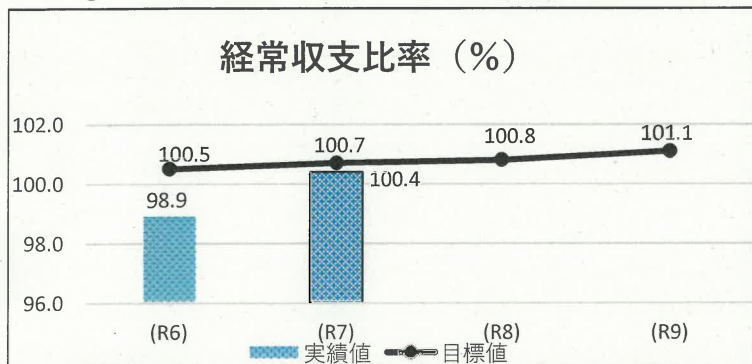


セミナー開催回数は、令和6年度目標値を達成し、令和7年度も目標回数を実施予定である。予防接種件数は、令和6年度は新型コロナワクチン接種が減少したことから目標値を下回り、令和7年度上期においても年度目標値の半分を超えていないが、公費接種の帯状疱疹ワクチン接種の開始などがあり、下期は期待できる。人間ドック取扱い数は、令和6年度目標値を達成しており、令和7年度上期において年度目標値の半分を超えている。乳がん検診件数は、令和6年度目標値を達成し、令和7年度上期において年度目標値の半分を超えている。

よって、**その他事項に関する数値目標については、ほぼ達成されている。**

2 経営指標に係る数値目標（「村立東海病院経営強化プラン」P14）

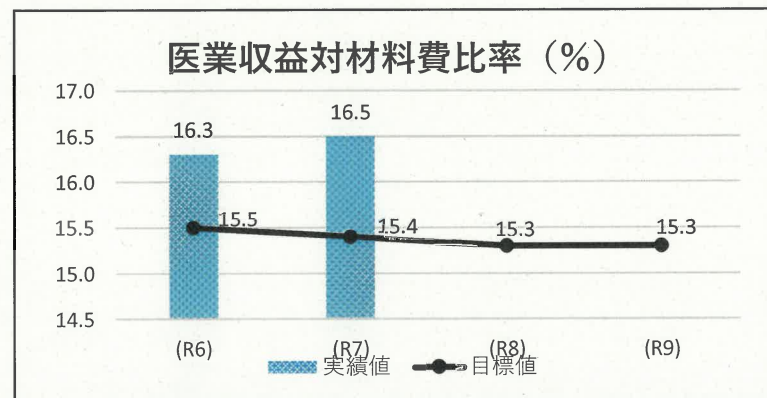
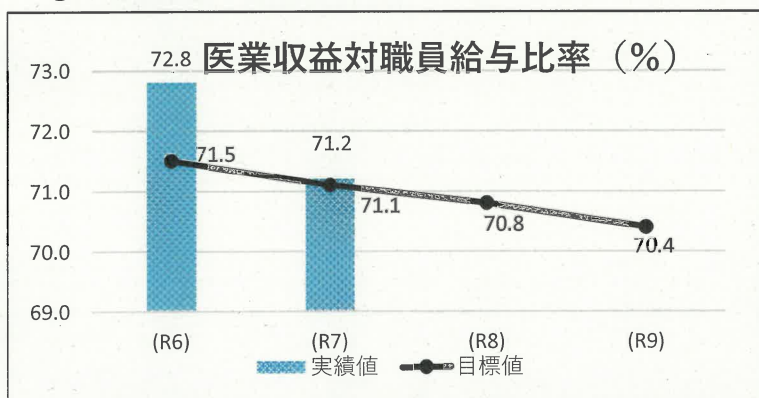
① 収支改善に係るもの（比率の数値が大きい方が良い（収益に対して要する費用が少ない））



数値が大きいほど良好とされる（収益に対して要する費用が少ない）経常収支比率〔（事業収益＋事業外収益）／（事業費用＋事業外費用）×100〕及び医業収支比率〔事業収益合計／事業費用合計〕については、令和6年度は目標値を大きく下回り、令和7年度上期も目標を下回っている。

したがって、収支改善に係る数値目標については、令和6年度は達成できていない、令和7年度は一定の持ち直しが見られるものの、依然として達成は厳しい状況である。

② 経費削減に係るもの

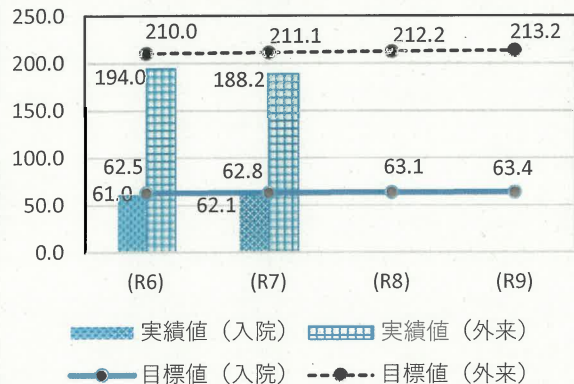


数値が少ないほど良好とされる医業収益対職員給与比率〔（給与費／事業収益合計）×100〕は、医業収益の減少と給与費の増加により令和6年度は目標を達成していない。令和7年度上期においては、医業収益が増加したため、目標値に近い数値に近づいているが給与費の増加が重しとなって達成していない。令和6年度、令和7年度上期とも、医業収益対材料費比率〔（材料費／事業収益合計）×100〕も、物価高騰に伴う材料費高騰により達成できなかった。

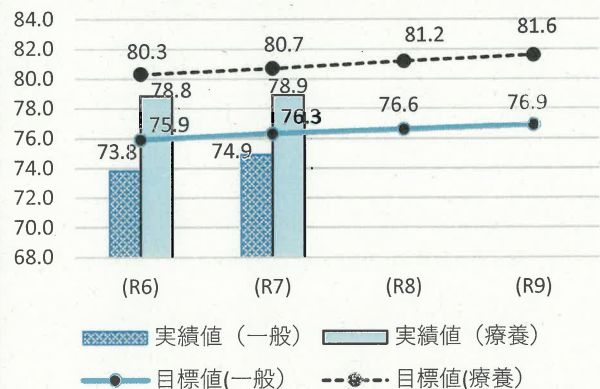
経費削減に係るものの数値目標については、医業収益対職員給与比率は減少しているものの達成しておらず、医業収益対材料費比率も達成されていない。診療報酬改定の見込みが不透明であるなか、人件費高騰及び物価上昇は続く見込まれることから今後も達成が厳しいことが予想される。

③ 収入確保に関するもの

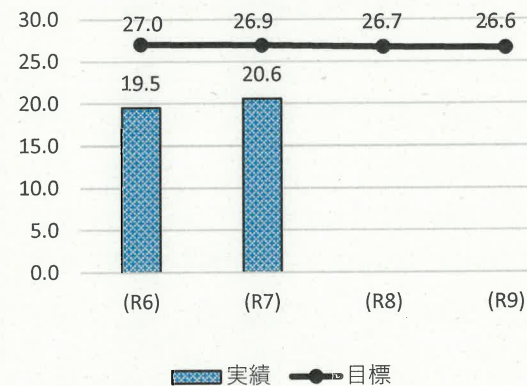
1日患者数 (人)



病床利用率 (%)



平均在院日数 (日)

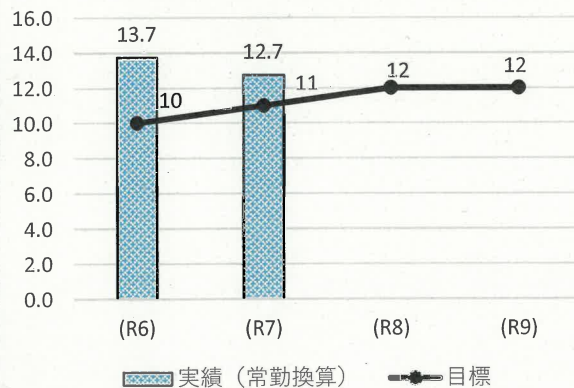


1日患者数は、令和6年度、令和7年度上期とも入院・外来ともに目標に達していないが、入院の実績値は増加している。病床利用率は、一般・療養ともに令和6年度、令和7年度上期とも目標に達していないが、一般・療養ともに実績値は増加している。平均在院日数（高過ぎても低すぎても良くない）は、令和7年度上期には、より目標値に近い数値となっている。

収入確保に関するものの数値目標については、1日患者数、病床利用率の実績値は一部を除き増加しているが達成されていない。

④ 経営の安定性に係るもの

常勤医師数 (人)



常勤医師数※については、令和6年度、令和7年度上期とも目標値を達成している。常勤医師数12人を目標としているが、定数及び業務負担を非常勤医師により補っていることから**経営の安定性に係るものの数値目標**については、概ね達成されている。しかし、引き続き業務負担が大きい診療科の常勤の医師の確保は必要である。

※医療法第24条の常勤医師数として常勤換算含む